



大きな木

～Heartful Tree～

第84号

2026 年新年号



CONTENTS

- ❖表紙 創業 100 周年記念植樹
- ❖理事長挨拶 / 看護部 地域包括ケア病棟専任挨拶
- ❖在宅医療市民公開講座 / 北鹿島地区敬老会
- ❖特集 第 23 回医療法人天心堂志田病院研究発表会 / 全国学会発表

- ❖歯科衛生士の活動紹介 / ボランティア活動報告
- ❖脳卒中家族会設立のご案内
- ❖創業 100 周年謝恩会 / 記念植樹
- ❖法人概要

運営理念

一本の大きな木のように～地域に安心と豊かさを～

- 1.信頼される質の高い医療・介護サービスを提供します。
- 2.全てに真心で対応します。
- 3.地域のニーズに積極的に対応します。
- 4.地域が豊かになるよう医療・介護を通して貢献します。



理事長のご挨拶



新年あけましておめでとうございます。日頃より医療法人天心堂志田病院の活動に温かいご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

昨年、当院は創業100周年という大きな節目を迎えました。長きにわたり地域医療を支えてきた先人達のご尽力、そして地域の皆さま・関係機関のご支援のおかげで、今日の当院があることを、改めて深く実感しております。長年当院を支えて頂きましたことに、改めて深甚なる感謝を申し上げます。

100周年という歴史を振り返る中で、当院が常に大切にしてきたものは、「地域に寄り添い、生活を支える医療」です。医療技術が進歩し、社会のニーズが変化しても、お一人おひとりの人生やご家族の想いに丁寧に向き合うという姿勢は、これからも変わることはありません。慢性期医療・在宅支援・リハビリテーションなど、私たちが担う領域は、まさに生活を支える医療の中核であり、今後ますますその重要性が高まるものと感じております。

新たな100年の第一歩となる本年は、「より働きがいのある職場づくり」、「地域に開かれた医療の強化」、「切れ目のない支援体制の深化」を重点に取り組んでまいります。医療・介護の現場は大変厳しい状況が続いていますが、多職種の連携を一層強め、スタッフ一人ひとりが持つ力を最大限発揮できる環境づくりに努めてまいります。また、地域の皆さまとの繋がりをさらに深め、皆さまが安心して暮らし、自分らしい生活を続けられるよう、法人全体で支えてまいります。

創業100周年を新たな出発点とし、これからも地域に必要とされる病院・法人であり続けられるよう、職員一同、心をひとつにして努力してまいります。

本年も変わらぬご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。



2026年1月

理事長 志田 知之

鹿島市表彰式 2025.10.31

令和7年度鹿島市表彰式が鹿島市役所にて開催され、当法人理事長が保健衛生功労部門において、長年にわたり学校医として児童の健康指導と学校保健の向上による功績が認められ表彰を受けました。

30年に及び学校医として務めてまいりましたが、今後も地域児童の健康指導に取り組んでいきます。



看護部 地域包括ケア病棟師長のご挨拶



新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、穏やかな新春を迎えられたことと思います。

昨年は当院の創業100周年という記念の年になりました。

地域包括ケア病棟においても創業100周年記念祭や秋祭りなどの行事に参加された患者様、ご家族様から「参加して良かった」「楽しかった」などの言葉をかけていただき、また普段以上の笑顔も見ることができました。入院生活の中でも、このような行事を通して心が温まるひとときを過ごしていただけたのではないかと感じ、私たちスタッフも大きな喜びや励みになりました。

これからも皆さまの温かいご理解とご支援をいただきながら、患者様お一人おひとりに寄り添い、安心と満足につながる丁寧で心のこもった看護・ケアを提供していけるよう努力してまいります。

2026年が皆様にとって笑顔あふれる一年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

本年もよろしくお願いいたします。



看護部 地域包括ケア病棟
師長 溝上 智美

テーマ：～もし自宅で療養できたら～ そのときに知っておきたい在宅医療について

2025年12月6日(土)に今年度3回目となる市民公開講座を開催しました。

当院理事長と、長年訪問診療に携わってきた看護スタッフによる講演、そしてスタッフによる寸劇を披露し、在宅医療についてわかりやすくお伝えしました。

看護スタッフの講演では、最期をご自宅で迎えられた方や、人生最期の直前までご自宅で家族と過ごされた方の事例を具体的にお話しさせて頂きました。

在宅医療では、訪問診療・訪問看護・訪問介護や必要な介護用品のレンタルなど、ご自宅で過ごす為に必要なサービスが受けられます。住み慣れた自宅で過ごしたい、その願いを叶えるために在宅医療はあります。

最期の時だけご自宅へ帰ることも可能です。そのお手伝いを少しでも私たちができたなら、とても嬉しく思います。

在宅医療を受けるためにはどのような手順を踏めばいいのか、在宅医療をお考えの方はぜひ当院にご相談ください。



北鹿島地区敬老会 ～当院のリハビリスタッフが出演しました～

2025年11月16日(日)に開催された北鹿島地区の敬老会に、当院の理学療法士が5名出演しました。

ステージ上で健康体操を実施し、参加された皆さんと一緒に体操を実践しました。

参加者の皆さんは身体能力の高い方が多く、スタッフも驚いていました。

短い時間ではありましたが、参加された皆さんの長寿を祝福し、ともに体を動かした、スタッフにとっても充実した時間となりました。

当院では、地域の企業や老人クラブ等に出向く出張健康教室を行っております。

腰痛体操や転倒予防、嚥下体操等、さまざまなメニューを取り揃えておりますので、どうぞお気軽にご相談ください。



2025年10月18日(土)に鹿島市民文化ホール<SAKURAS>にて、「第23回 医療法人天心堂 志田病院 研究発表会」を開催しました。テーマは『人生100年時代を支える私たちの地域包括ケア』とし、法人内外から全10演題の研究発表があり、活発な質疑応答が交わされました。

また、特別講演としてリハビリテーション界のレジェンドの一人であり、日本リハビリテーション病院・施設協会 名誉会長でいらっしゃる浜村明德先生をお招きしてご講演いただきました。

今回はさらに特別講演の座長として、同じく日本リハビリテーション病院・施設協会 名誉会長でいらっしゃる栗原正紀先生にもお越しいただきました。

研究発表や特別講演は大変素晴らしいものとなりましたので、こちらにご紹介したいと思います。



【一般演題】

セッション1

- 1-1 健診受診者の便潜血検査に関する調査
診療部 検査室 相部奈都美
- 1-2 精神科合併症病棟の看護職に対するACPを中心とした意識調査と看取りの支援
医療法人財団 友朋会 嬉野温泉病院 看護部 三根和美
- 1-3 当院骨粗鬆症治療患者におけるサルコペニアの有病率
町立太良病院 リハビリテーション科 村井史樹
- 1-4 食事摂取量と食形態の関連について ～”食”もリハ! 自宅退院を目指して～
栄養部 藤寄季哉
- 1-5 低栄養状態利用者に対する取り組み ～継続的な食事・水分管理を実施することにより心身機能回復した症例～
介護保険部 小規模デイサービスさざんか 一ノ瀬智映



セッション2

- 2-1 長崎市在宅支援リハビリセンター活動紹介 ～新入職員の地域活動体験～
一般社団法人 是真会 長崎リハビリテーション病院 地域リハ推進部 本田憲一
- 2-2 共和会における「つながり支援」の試み
医療法人 共和会 小倉リハビリテーション病院 臨床サービス部 中武聖貴
- 2-3 重度障害者用意思伝達装置を用いた重度心身障害者のコミュニケーション支援の一例
リハビリ部 井上慎一
- 2-4 脳梗塞後遺症患者に対するmediVRカグラ®の効果
リハビリ部 中村真由美
- 2-5 半側空間無視を呈した脳出血後遺症患者に対するVirtual Reality技術(mediVRカグラ®)の効果
リハビリ部 原田邦光

一般演題の最優秀賞は、栄養部 管理栄養士 藤寄季哉さんの
「食事摂取量と食形態の関連について
～”食”もリハ! 自宅退院を目指して～」でした!



【特別講演】

「地域リハビリテーションへの期待 ～地域活動が求められる理由と意義～」

医療法人 共和会 小倉リハビリテーション病院 名誉院長
日本リハビリテーション病院・施設協会 名誉会長
浜村明徳 先生

浜村先生のご講演では、「リハビリテーション」というと機能回復や自宅へ帰すことのみをイメージしがちであるが、リハビリテーションの本質は“その人らしい人生を地域で送ることができるように寄り添って支援をすること”であり、そのために私たちは地域に向いて他医療機関・施設や行政、市民団体等多職種で協働して支援していくことが重要である。」と述べられました。

本邦におけるリハビリテーション黎明期から現在に至るまでの様々な取り組みを実例を通して拝聴することができました。

結びには、盟友でいらっしゃる栗原正紀先生との対談セッションも設けさせていただきました。



法人内外からの多数の一般演題と浜村先生の特別講演により、今回の研究発表会も大変充実したものとなり、これからの地域医療を担う上で重要な示唆が得られました。今後も医療法人天心堂は研究発表活動を通して、医療・介護の質向上を追求していききたいと思います。

ご参加、ご協力いただいた皆様へこの場を借りて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

全国学会発表

全国学会においても、法人内での取り組みを積極的に発表しています。

- ❖日本超音波医学会 第35回九州地方会学術集会in佐賀 2025年10月5日
・脂肪肝における肝線維化の進行と生活習慣との関係について（診療放射線技師 坂本浩嗣）
- ❖第33回日本慢性期医療学会in大阪 2025年11月6日～7日
・インカム導入による病棟業務の効率化について（看護師 中村美紗子）
・外来データ提出加算算定に向けた取り組み（医療事務 寒風澤正和）
・ICTを用いた消耗品棚卸し作業の業務負担軽減について（総務事務 富永瑠美）
当院からは8名参加し、2名が座長を務め、3名が演題発表しました。
- ❖第59回日本作業療法学会in香川 2025年11月7日～9日
・地域リハビリテーションの意識を深める ～地域ケア個別会議の伝達会を通して～（作業療法士 中倉孝行）
- ❖リハビリテーション・ケア合同研究大会in大阪2025 2025年11月21日～22日
・当院地域包括ケア病棟におけるリハビリの現状 ～10年を振り返って～（言語聴覚士 野口さゆり）
・重度障害者用意思伝達装置を用いた重度心身障害者のコミュニケーション支援の一例（理学療法士 井上慎一）
- ❖九州理学療法士学術大会2025in大分 2025年11月29日～30日
・半側空間無視を呈した脳卒中患者に対するVirtual Reality技術(mediVRカグラ®)の効果（理学療法士 原田邦光）



歯科衛生士の活動紹介 ～当院では歯科衛生士が活躍しています～

リハビリテーション、栄養管理、口腔管理の三者を一体的に実施することで、患者さんの日常生活動作等を含めた予後の改善につながることが明らかになっています。

当院の回復期リハビリテーション病棟では、早くからリハビリテーション・栄養・口腔管理の連携・推進に取り組んでおり、多職種チームで運営をしています。

2025年9月より歯科衛生士スタッフが仲間に加わり、これまで以上に口腔の評価やケア、歯科との連携の質が向上しました。

●歯科衛生士の役割

① 入院時の口腔衛生評価

口腔内の状態や機能を評価し、適切な口腔ケアや歯科との連携につなげます。

② 口腔衛生

口腔ケアの方法や口腔ケア物品の選択を多職種とともに検討し、実践します。
口腔内の環境を整えることで、誤嚥性肺炎のリスクも軽減します。

③ 口腔機能の維持・向上

咀嚼・嚥下・発音などの口腔機能の維持や回復に、多職種と取り組みます。

④ 医科歯科連携

歯科専門職として外部の歯科医師と連携し、医科歯科連携を図ります。



第5回ガタピカ×ONE有明ビーチクリーンに参加しました

ゴミ拾いで有明海をピカピカにする「第5回ガタピカ×ONE有明ビーチクリーン」が、2025年11月30日(日)に肥前鹿島干潟で開催されました。

ボランティア活動として当院からもスタッフが参加し、なんと「仮装賞」を受賞しました。天候にも恵まれ、参加された皆さんと楽しく有明海のゴミを拾いました。気持ちのいい、充実した活動となりました。



「脳卒中患者・家族会」設立のご案内

この度、脳卒中による障害をお持ちの方や、そのご家族で将来に不安がある方、地域との繋がりが少ない方、介護が重介護で負担が強い方などに対し、少しでもこれらの不安を解消する目的で、「脳卒中患者・家族会」を立ち上げる運びとなりました。

●家族会の主な意義

- ① 患者さんやそのご家族の主体性の回復や存在価値の認識
- ② 同じ障害を持たれている方やそのご家族との交流や情報交換
- ③ 介護をしている方(ご家族等)への精神的なサポート
- ④ 有益な情報・支援の取得(最新リハビリテーション機器の紹介、介助方法等)
- ⑤ 社会参加へのつながり

会費や参加費は無料です
一緒にお話をしませんか？

医療従事者からの情報提供や支援だけでなく、他の患者さんやそのご家族の体験から有益な情報を得たり、日常生活の工夫を知る場にもなればと思います。

主に当院を退院された方の支援を目的としておりますが、当院の外来を利用されている方や、介護保険サービスを利用されている方(要介護認定者)など、脳卒中による障害を抱えた方や、そのご家族を幅広く募集しております。ぜひこの機会にご入会ください。会費や参加費は無料です。

今後の予定としては、介護相談や最新リハ機器(medi VRカグラ)の体験会、何でも相談会などを開催する予定です。入会ご希望の方はご連絡ください。

連絡先:医療法人天心堂 志田病院 リハビリ部 部長上杉 0954-63-1236



2025年は当院の創業100周年イヤーでした。2025年は地域の方に向けた「創業100周年記念祭」やお世話になった方々をお招きした「創業100周年記念式典」を開催しました。2025年12月13日には佐賀市のグランデはがくれにて、記念すべき年の締め括りとして、当法人職員をねぎらう「創業100周年謝恩会」を開催しました。日頃の慰労も込め、職員へ感謝の気持ちを伝えました。常日頃よりお世話になっている宮崎澄雄・佐賀大学名誉教授ご夫妻やレジェンドスタッフへの感謝状の進呈、職員へのサプライズ企画、ミャンマーやインドネシアからの職員による伝統的な舞など、盛り沢山の企画で大変盛り上がりしました。



創業100周年記念植樹 2025.12.15

創業100周年を迎えた記念として、2025年12月15日に当院の新館裏にあるリハビリ庭園「エバーガーデン」にヤマザクラを植樹しました。エバーガーデンは屋外歩行訓練などのリハビリテーションや憩いの場を兼ねた、地域にも開かれた庭園です。今回植樹したヤマザクラは、春には花を咲かせます。たくさんの方に庭園の花々を楽しんでいただき、四季の移り変わりを感じていただけたらと思います。



		月	火	水	木	金	土
内科 1	午前	志田 知之	松山 悟	志田 知之	内川 和也	志田 知之	佐賀大学 医師
	午後	志田 誠一郎	内川 和也	松山 悟	志田 誠一郎	松田 和子	—
内科 2	午前	内川 和也	江村 正	内川 和也	松山 悟	松山 悟	富永 秀樹
内科 3	午前	吉田 佳世	志田 誠一郎	吉田 佳世	吉田 佳世	松田 和子	—
小児科	午前	志田 かおる	志田 かおる	志田 かおる	志田 かおる	志田 かおる	佐賀大学 小児科医
	午後	佐賀大学 小児科医	—	志田 かおる	佐賀大学 小児科医	—	—
整形外科	午前	加藤 利樹	加藤 利樹	加藤 利樹	加藤 利樹	加藤 利樹	—
内視鏡	午前	第1,3,5 松山 悟 第2,4 志田 誠一郎	雨森貞浩	雨森 貞浩	雨森 貞浩	内川 和也	—
健診	午前	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆	大石 浩隆
	午後	大石 浩隆	大石 浩隆	—	大石 浩隆	大石 浩隆	—

❖診療時間 ※診療科により、診療開始時間が異なります。

月～金	午前	8:30～12:00（受付時間 11:30 まで）
	午後	14:00～17:00（受付時間 16:30 まで）
土	午前	8:30～12:00（受付時間 11:30 まで）

小児科外来

午前 9:00～12:00（受付時間 11:30 まで）

午後 15:00～17:00（受付時間 16:30 まで）

【火・金・土の午後：休診】

月・木曜 14:00～15:00（予防接種外来）

水曜 14:00～15:00（乳児健診外来）

整形外科・リウマチ科外来

月～金曜の午前のみ

※整形外科外来は、**予約患者様を優先**させて頂いております。予約なしで来院された場合、お待たせする場合がございます。何卒ご了承下さい。尚、予約診療のお問い合わせは代表電話にてお受け致します。

休診日：日曜・祝日



Homepage



LINE登録



Instagram

診療時間の変更、休診日、各種お知らせなどをいち早くお届けします。
Instagramでは当法人の取り組みや日常のひとコマを閲覧できます。



最寄りバス停：乙丸西または乙丸東

最寄り駅：肥前鹿島駅（徒歩約7分）

編集・発行：医療法人 天心堂 情報管理室 2026年1月

HEALTHCARE CORPORATION TENSHINDO

【病床数】 回復期リハビリテーション病棟 32床

地域包括ケア病棟 48床

（地域包括ケア病床28床・療養病床20床）

【診療科目】 内科・外科・小児科・消化器科・整形外科
リハビリテーション科・リウマチ科

【併設施設】



グループホーム さくら荘
TEL 0954-63-1550



デイケア きんもくせい
TEL 0954-62-1226



小規模多機能ホーム くすの木
TEL 0954-62-1246



デイサービス 花水木
TEL 0954-68-0070



小規模デイサービス さざんか
TEL 0954-69-1270



ケアホーム はるにれハウス
TEL 0954-68-0681



居宅介護支援事業所 とまり木
TEL 0954-68-0136



医療法人 天心堂

志田病院

〒849-1304 佐賀県鹿島市大字中村2134番地4

TEL 0954-63-1236 FAX 0954-63-1237

<https://shidahp.com>